

パッシブソーラー省エネ蓄熱温室装置



(参考価格)

¥1,000,000~ / 100坪 (償却:油価90円/ℓとして4~6年)

(株)ヤノ技研が開発した蓄熱材【エネバンクPCM18℃】(2kg/枚)黒色カプセルをトマト等栽培の温室内部側壁に、植物に日光の影響のない状態で四周設置し(高さ60~90cm)、蓄放熱します。晴天日、温室内に生じる余剰熱がこのカプセルに自然に流入蓄熱されます。同様に【エネバンクPCM25℃】でハウスミカン温室の省エネ栽培でも実証済みです。

夕方、温度低下と共にカプセルより自然に放熱し、数時間既設の暖房機の点火を遅らせることにより、節油が達成されます(兵庫県農林水産総合技術センターによる加西市でのトマト温室テストにて26%の節油を達成)。ミカン温室についても【エネバンクPCM25℃】を利用して、大分県杵築市にて19%の節油に成功しました。さわめて単純にカプセルを設置するだけで、他は全く従来と同一の栽培管理で省エネトマト栽培が可能となります。



ここが
ポイント!

- 空気と効率よく熱交換できる画期的な
潜熱蓄熱カプセル(PCMカプセル)
- 特定ものづくり基盤技術:高機能化学
合成に係る技術

[企業PROFILE]

株式会社ヤノ技研

代表取締役 矢野 直達

(お問合せ)神戸ラボ

(本社)兵庫県宝塚市売布1-25-13

神戸市兵庫区和田山通1-2-25

神戸市ものづくり復興工場D-403

Tel/Fax : 0797-84-2559

Tel/Fax : 078-891-8225

 <http://www.yano-giken.com>

企業からのひとこと!

食を支える温室栽培が、油価高騰で経営を困難にしています。ヤノ技研が開発した省エネ蓄熱温室は、カプセルを温室側壁の四周に設置するだけで燃料費を26%節約できる技術を開発しました。東日本~九州で販売を予定しています。